

図書館催し物予定(5/15～6/15)

中央図書館	第一図書館	第二図書館	第三図書館	第四図書館	iプラザ図書館
稲城市向陽台4-6-18 TEL:042-378-7111 FAX:042-378-7162	稲城市東長沼2111 TEL:042-377-2123 FAX:042-378-9612	稲城市矢野口1780 TEL:042-377-1866 FAX:042-377-1866	稲城市平尾1-20-5 TEL:042-331-1439 FAX:042-331-1439	稲城市東長沼271 TEL:042-378-2401 FAX:042-378-2401	稲城市若葉台2-5-2 TEL:042-331-1731 FAX:042-331-1716
開館時間／9:00～20:00	開館時間／10:00～17:00				開館 9:00～ 時間 20:00
えほんのじかん 毎週日曜日 11:00～ おひぎにだっこの おはなし会 毎週金曜日 11:00～ 第四日曜日 10:00～ おはなしの会 毎週土曜日(第三 土曜日はアニメシ ョン) 15:00～ 梅雨の こどもチャレンジ 5/31(土)～6/15(日)	いなぎ多読らぶ 第二土曜日 14:00～ レファレンスコーナー 映画会(一般) 6/7(土) 「鹿鳴館/劇団四 季」 14:00～ 6/25(水) 「雨に唄えば」 14:00～ 図書館で読書会 ～おすすめ本を語ろう～ 6/11(水) オンラインデータベース 利用講座 6/20(金)・21(土)	おひぎにだっこの おはなし会 毎週水曜日 10:30～ おはなしコーナー えほんのじかん 第一・三木曜日 15:30～ おはなしコーナー	おひぎにだっこの おはなし会 毎週水曜日 10:30～ じゅたんコーナー えほんのじかん 第二水曜日 14:30～ じゅたんコーナー	おひぎにだっこの おはなし会 第一・三金曜日 10:30～ おはなし室 えほんのじかん 毎週火曜日 15:30～ おはなし室	おひぎにだっこの おはなし会 毎週水曜日 10:30～ iプラザ2階 保育室 えほんのじかん 毎週水曜日 15:30～ 図書館内 はだしのコーナー おはなしキャラバン 第四土曜日 10:30～ iプラザ2階 保育室 ぬいぐるみのお とまりおはなし会 ～はるのおでかけ～ 5/25(日) iプラザ2階 保育室



展示予定(5/24まで)

・特集コーナー

BANPAKU

・A V 架

CD展示「元気が出る音楽」
DVD展示「ミュージカル映画」

・インナーコリドー

Let's GO!
～次の休日どこへ行く?～

・児童室

「空」特集



5月、6月の休館日

中央図書館

毎月第4月曜日

5月:26・27～29(特別整理期間)
6月:23

第一～第四図書館

毎週月曜日・祝日

5月:3～6・12・19・26
6月:2・9・16・23・30
(6/3～6/6まで第一・第三 特別整理期間)
(6/17～6/20まで第二・第四 特別整理期間)

iプラザ図書館

毎月第2・第4月曜日

(祝日の場合は火曜日)

5月:12・26
6月:9・10～12(特別整理期間)・23

ハッピーマンデー借り放題 中央図書館では毎月第二月曜日に本や視聴覚資料の借り放題を行っています。
次回開催日：6月9日(月)

利用案内ゲーム「おいでよ稲城市立図書館」Ver.5がリリースされました!

「おいでよ稲城市立図書館」は、図書館をモデルにしたマップを、プレイヤーが選んだキャラクターで巡る RPG 風ゲームです。ゲーム内のキャラクターに話しかけることで、利用方法やイベント情報などを知ることができます。モンスターとの対決(図書館クイズ)に挑戦することもできます。

Ver.5では…

○バスに乗って、開館した頃の第一図書館やiプラザ図書館に行くことができます。

○城山公園をお散歩しながら、公園内の風景や草花を楽しんだり、しるべ石を巡ることができます。

★キャラクターカードを配布中です。ゲーム内の図書館で宝物をさがして、カードがもらえる呪文をゲットしてくださいね。



←ゲームは
こちらから

※キャラクターカード
は合計8種類ありま
す。現在No.000～No.
004まで5種類を配
布中です。

編集
後記

今号では、図書館特別整理に伴う、市内全館の休館をお知らせしました。図書館ごとに特別休館の日程が変わりますので、ご利用の際はお気を付けください。図書館利用案内ゲーム「おいでよ稲城市立図書館」Ver.5も図書館の情報が満載です。ぜひアクセスください。

- ▶ 音声版「ひばり」は、図書館ホームページのメニュー「図書館だより」からご利用になれます。
- ▶ 音声版「ひばり」CDをご希望の方は、中央図書館にご連絡ください。

ひばりと
合わせて
ご覧ください!



稲城市立図書館 HP



X (旧 Twitter)



Facebook



note

いなぎ図書館だより



ひばり

第227号

令和7年5月15日

稲城市立図書館

<https://www.library.inagi.tokyo.jp/>



特別整理による休館のお知らせ

図書館では、所蔵する資料を点検するため、次の通り休館します。

中央図書館

通常休館日

5月26日(月)・5月27日(火)～29日(木)

第一・第三図書館

通常休館日

6月2日(月)・6月3日(火)～6日(金)

iプラザ図書館

通常休館日

6月9日(月)・6月10日(火)～12日(木)

第二・第四図書館

通常休館日

6月16日(月)・6月17日(火)～20日(金)

★特別整理期間中、ブックポストはご利用いただけません。

※ブックポストに返却された資料は、返却処理に時間がかかります。

期間中に新たに資料をお借りになる場合は、ブックポストへ返却せず、開館している図書館へご返却ください。

※CD・DVD・VHS及び他自治体からの借用資料は特に貴重なものです。
ブックポストに入れないでください。

★予約資料のご提供については、通常よりお時間がかかる場合がございます。

★貸出ロッカー(中央図書館)・夜間受け取り(第一～第四図書館)は、期間中利用ができませんので、ご注意ください。

☆特別整理とは?

図書館資料の所蔵確認(書架にある資料と所蔵データを、一点ずつ照合する作業)を行います。特別整理は、利用者の皆様に図書館を気持ちよくご利用いただくために、年一回、市内全館で実施しています。休館中にご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

ぬいぐるみのおとまりおはなし会 ～はるのおでかけ～

お気に入りのぬいぐるみと一緒におはなしを聞いた後、ぬいぐるみは図書館にお泊りします。

▼日 時：5月25日(日) 午後3時～4時

▼定 員：10人(予約制・定員を超えた場合は抽選)

▼会 場：iプラザ2階

保育室

▼対 象：幼児・小学生

(保護者)



▼申 込：5月7日(水)～20日(火)

iプラザ図書館カウンターのみで

受付

問合せ iプラザ図書館 ☎042-331-1731

オンラインデータベース利用講座

「ヨミダスを使って新聞記事を調べよう」

ヨミダスは読売新聞の記事を検索できるオンラインデータベースです。豊富にあるメニューをご紹介します。

- ▼日 時：6月20日(金)・21日(土)
午前11時～正午
- ▼会 場：中央図書館 パソコン席
- ▼定 員：各日2人(先着順)
- ▼対 象：興味のある方
- ▼申 込：5月15日(木)から中央図書館カウンターまたは電話、メールにて受付



メールでのお申込みは
こちらからどうぞ

6月映画会 (一般向け)

6月7日(土) 6月25日(水)
「鹿鳴館／劇団四季」 「雨に唄えば」
(上映時間162分・途中休憩あり) (上映時間103分)

- ▼時 間：午後2時～
(午後1時45分 開場)
- ▼会 場：城山体験学習館
視聴覚室(中央図書館併設)
- ▼定 員：各回50人(先着順)

★申込みは不要です。直接会場にお越しください。

いなぎ多読写画

毎月第二土曜日に英語多読を楽しむためのサークルを開催しています。
どなたでもご参加いただけます。
☆申込みは不要です。直接会場にお越しください。
☆途中での入室・退室は可能です

- 日 時 6月14日(土) 午後2時～4時
- 会 場 中央図書館 レファレンスコーナー

本であそぼう! アニメシオン

「ちいさなきいろいかさ」

毎月第三土曜日に絵本に関するクイズや遊びを楽しむアニメシオンを行います。

- ▼日 時：6月21日(土) 午後3時～
- ▼会 場：中央図書館 おはなし室
- ▼対 象：児童および保護者 ※申込不要

梅雨のこどもチャレンジ

トイレットペーパーのしんDEカエル

中央図書館で資料を10点以上借りると、楽しいことに挑戦できる「こどもチャレンジ」企画を行います。
みなさまの挑戦をお待ちしております。

- ▼期 間：5月31日(土)～
6月15日(日)
- ▼会 場：中央図書館



サピエ図書館への参加でより便利に!



— 録音図書(DAISY図書)のご紹介 —

サピエ図書館は全国の点字図書館で作られた録音図書の検索や、データのダウンロードが可能なインターネット上の図書館です。稲城市立図書館でも、令和7年4月からサピエ図書館の会員になり、より早く録音図書を提供できるようになりました。

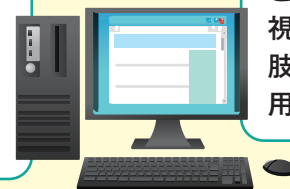
稲城市立図書館で作成した録音図書の他、サピエ図書館や国立国会図書館を通じて、全国で作成された録音図書をご利用いただけます。

令和6年度に作成した録音図書

	書名	著者	録音時間
一 般 書	韓国文学の中心にあるもの	斎藤真理子	11時間35分
	ぶら〜り文学の旅	村上政彦	4時間16分
	その昔、N氏では	マリー・ルイーゼ・カシュニッツ	8時間6分
	金子みすゞと詩の王国	松本侑子	8時間32分
	これから詩を読み、書くひとのための詩の教室	松下育男	10時間50分
	高鳴る心の歌	朝妻一郎	13時間50分
児 童 書	一撃をねらえ!	あさだりん	2時間19分
	やくやもしおの百人一首	久保田香里	6時間13分
	オオハシ・キング	当原珠樹	2時間53分
	ダーウィンのドラゴン	リンゼイ・ガルビン	8時間5分

DAISY(デイジー) 図書ってどんなもの?

DAISY という規格で録音された図書で、視覚障害等がある方が使いやすいように目次から読みたい箇所へ飛んだり、速さの調節ができる便利な機能があります。



どんな人が利用できるの?

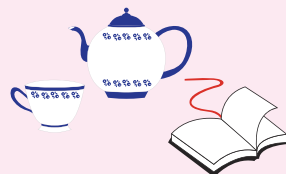
視覚障害のある方の他、寝たきり、肢体不自由、学習障害などの方も利用できます。

※利用には障害者サービスの登録が必要です。お気軽にお問合せください。

問合せ 中央図書館 ☎ 042-378-7111



～図書館ホームページ スタッフコラムより～



<50年越しの宿題提出>

小さい頃に読んでもらったけど、タイトルもあらすじも覚えていない絵本や、表紙がとても素敵で気になっていた本はありませんか?

今から50年ほど前、田舎の小学生だった私にとって学校の図書室は特別な場所でした。今のようにゲームや遊びの選択肢がなかったからだけではなく、やはり本が大好きだったからでしょう。6年生のある日、入り口に近い高学年エリアの高い棚に『肥後の石工』と書かれた本を見つけました。「肥後」も「石工」もよく意味が分かりませんでしたが、何だかその硬いタイトルに見過ごしてはいけなような力を感じました。「次はこれを読んでみよう」と思いながら、卒業間近で気ぜわしかったのか読まずに過ぎてしまいました。

社会人になっても、その本のタイトルは忘れられませんでした。ようやく「何とかしよう」と思ったのは、2016年に発生した熊本地震がきっかけでした。熊本城を始め震災で傷ついた多くの建物と一緒に報道された上益城郡山都町(熊本県)の通潤橋(つうじゅんきょう)。江戸時代「肥後の石工」と呼ばれた技能集団が各地で見事なめがね橋を構築した、そのひとつだと知ったのです。

やっと重い腰を上げました。図書館のHPから「肥後の石工」を検索し予約して届いたのは岩波少年文庫。もちろん50年前のあの装幀ではありませんが一気に読み通して、やっと胸のつかえが取れました。「こういうストーリーだったんだ!」

『肥後の石工』は1965年刊行。日本児童文学者協会賞や国際アンデルセン賞国内賞など受賞しているそうです。今読んでも大人の鑑賞にも耐える力強い作品です。作品の内容ももちろんですが、一番満足したのは50年前のあの日に残してきた宿題をやっと片付けたという達成感。

皆さんにも「大事なことではないけれど気にかかったままになっている」というものはありませんか?もしそれが本にまつわるのなら、どうぞお近くの図書館カウンターにおいでください。ほんのちょっとしたヒントからでも、スタッフが一緒にお探ししてみますよ。

「肥後の石工」 今西祐行/著 2001年 岩波書店 岩波少年文庫
資料コード:611234274 請求記号:G913/I(他)



「nakanohito」 第57弾

このコーナーでは私たち図書館の“nakanohito (中の人)”がオススメ本の紹介やコラム、エッセイをお届けします。

図書館のレファレンスサービスを利用したことはあるでしょうか。「レファレンス」というと身近な言葉ではないのですが、図書館の中で調べもののお手伝いをすることを「レファレンス」と呼んでいます。例えば「インコの飼い方の本はありますか?」という質問があれば、スタッフは「インコを飼うのかな?飼っているのかな?すぐにお貸しできる本を探すのが良さそう。」と思いながら、カウンターのパソコンで所蔵資料を調べたり、関連する本棚へご案内をすると思います。また、「市内の〇〇に住んでいたのだけど、子どもの頃の風景の写真が見たい。」というご相談があれば、稲城市に関わる資料が並ぶ地域資料架へ行き、写真資料を紹介したり、オンラインデータベースの「ヨミダス」や「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」で画像を探すなど、要望に近い資料や情報を探します。「シニア向けのレシピ本が見たい。」「むかし聴いた曲のCDを探している。」「東海道を少しずつ歩いている。周辺の歴史を知りたい。」など、様々なご要望のお手伝いができるのは図書館員としてとても嬉しい瞬間です。ぜひお気軽にご相談ください。

もうすぐ
1000万人!

中央図書館の
来館者がもうすぐ
1000万人を
迎えます



(令和7年3月末現在
9,806,580人)
©K.Okawara・Jet Inoue